

展覧会紹介2 細川コレクション 特集展示

没後150年 横井小楠とその時代



熊本出身にして、幕末日本を代表する儒者・経世家である横井小楠。激動する時代の中で、近代国家建設に奔走しましたが、志半ばで暗殺されます。死後、その思想は後進に引き継がれ、現代につながる明治国家の基礎となったといえるでしょう。

本特集では、2019年に小楠が没後150年を迎えたことを記念して、福井藩での小楠の活躍を中心に、その事績をご紹介します。



松平春嶽筆(大字「四時軒」)
横井和子氏所蔵・熊本市寄託

また、常設では「細川家の名刀と肥後鐔の美」と題し、細川家の刀剣

コレクションから、重要文化財《太刀 銘 守家造》(展示期間：2月11日まで)をはじめ選りすぐりの名品を展示。

あわせて、肥後金工の名工・林又七の作品など肥後鐔の美を紹介します。



〈引両に桐透鐔〉(当館所蔵)

関連イベント

ミュージアムセミナー「横井小楠とその時代」

講師：宮川聖子(当館学芸員)

日時：2月23日(土)14:00~15:00

場所：県立美術館本館 文化交流室 無料、事前申込不要、先着120名

展覧会紹介3 特集 美術館コレクション

祝いと吉祥の美術

古来より、人々は美しい花や鳥、神々しい山野の風景に吉祥きっしょうの意味を見出し、その図柄をモチーフとする縁起物を飾ったり、幸福を呼び込む神さまを描きこんだ絵画や工芸品を愛でたりするなどして、幸福を願ってきました。

本展では、新春にふさわしい、めでたい絵画や工芸品をご紹介します。



歌川国芳(有卦船図)
(当館所蔵)



(瑞祥文夜着)
(永青文庫所蔵)



矢野雪叟(旭に猛禽図)
(当館所蔵)

会期 開催中～3月24日(日)

休館 月曜日(祝日開館、翌平日休館)

場所 県立美術館本館 2階展示室(1室「横井小楠とその時代」・2室「祝いと吉祥の美術」・3室「藤田嗣治と国吉康雄」)

県立美術館本館 別棟展示室(「細川家の名刀と肥後鐔の美」)

観覧料 共通券【2階+別棟】

一般420円(300円)、大学生250円(190円)

()は団体20名以上の料金。

高校生以下、障がい者手帳をお持ちの方無料。

展示室毎の料金もあります。

「公立学校共済組合員証」をご提示ください。組合員本人様は1回に限り、観覧料が全額助成されます。



KUMAMOTO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

熊本県立美術館

問合せ

電話 / 096-352-2111

FAX / 096-326-1512

熊本県立美術館

検索